



「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクト活動報告

活動日 2021年 3月 1日～2022年 2月 28日

活動名	森林の保護・保全活動「山の森づくり。海の森づくり。」	
活動団体名	一般財団法人 セブン・イレブン記念財団	
活動目的	日本の四季折々の美しい自然や貴重な生態系を次世代に引き継ぐために、産官学民が連携した地域一体型の森づくり「セブンの森」活動を進めています。 「山の森」と「海の森」の二つの視点から「CO ₂ 削減」と「豊かな自然環境の再生」を進めています。	
活動内容	<p>【山の森づくり】 セブン・イレブン記念財団の「山の森づくり」は 2006 年から開始されました。基本的な考え方は、植樹から下刈り・間伐までの森の保育活動を行い、健全な森を作ること（グリーンカーボン）に取り組んでいます。</p> <p>【海の森づくり】 「海の森づくり」として、水質浄化や CO₂を減らすアマモを増やして豊かな海に再生する活動（ブルーカーボン）に取り組んでいます。</p> <p>山の森づくり・海の森づくりの活動は、市民の皆様や地域の活動団体様、行政の方々と共にセブン・イレブン加盟店や社員からもボランティアを募り、産官学民が一体となって活動しています。</p> <p>「森・里・川・海」のつながりを大切にし、地域の活性化につなげることで新しい価値を生み出す森づくりを目指しています。</p>	
活動写真		
写真説明	2020 年阪南セブンの海の森 アマモの播種活動	2019 年宮城セブンの森 ミズキの植樹活動

活動効果	「宮城セブンの森」は2013年から開始されました。2014年からは間伐材を利用した木製募金箱を店頭を設置し、木材を循環させていくことで森林保全と地域温暖化防止につながるローカルSDGs（地域循環共生圏）に取り組んでいます。
今後の展望	2021年6月現在、セブンの森活動は16ヶ所（全27ヶ所、終了11ヶ所）で実施しています。 これからも活動拠点の更なる拡大と、ローカルSDGs（地域循環共生圏）の実現を目指していきたいと思ひます。